

エイアイ企画が低コスト・安全な商品

## オオカミの尿で有害獣撃退

貿易・海外事業支援などを手掛けるエイアイ企画（東京都墨田区）が輸入する、オオカミの尿を使った動物忌避剤「ウルフビー」が高速道路のサービスエリア（SA）周辺で、サルやシカの侵入対策に効果を発揮している。

### 忌避行動に着目

ウルフビーは天敵のオオカミの存在に警戒して周囲に近づかなくなる哺乳類の忌避行動に着目した動物忌避剤。米国の保護施設で飼育されているオオカミが排泄する尿を採取して製造されている。2007年から試験販売が行われ、農協などで導入。エイアイ企画がそれらの実績を踏まえ、今年2月から本格販売を始めている。

NEXCO中日本管内の新名神高速道路の土山SA（滋賀県

甲賀市）周辺には複数のサルの群れが生息しており、SA、車道内に侵入し、車との接触事故、SA内の残飯をあさるなどの被害が多発し、サルを近づけない対策が急務となっていた。

既存のフェンス（高さ2.5m）では乗り越えられ、侵入を防ぐことができず、フェンスの一部に電気を通す方法を検討したものの、人が出入りする場所のため、感電などの危険性があり、安全面から採用を見送ったという。

### サル・シカ侵入防ぎ

そこで今年3月に、土山SA周辺約2kmのフェンスに4～6m間隔で専用容器に入れたウルフビーを設置したところ、それまで頻繁に見られたサルの侵入が7月現在まで確認されていないという。ウルフビーのにお



いに警戒したシカも現れなくなる効果も確認された。

ウルフビーの成分はオオカミの尿100%で、小分けした専用の容器に入れて設置し、においを発散することで効果が出る仕組みのため、人や動物に影響を与えることなく、「イノシシやクマ、サルなど、作物や民家に被害を及ぼす有害獣の害を安全かつ有効的に防ぐことができ

専用容器に入れて屋外に設置した動物忌避剤。においを発散させて、野生動物の害を安全かつ効果的に防ぐことができる

る」（同社）のが特徴。

### 自然破壊せず

自然を破壊したり、ネットやフェンスなどによって動物を傷つける心配もない。必要な場所に必要だけ使うことができ、斜面や景観を重視するような場所での利用も可能。乾燥すると補充するだけで、機材や作業員などを必要とせず、メンテナンス、導入費用が安く済むメリットもある。

価格は340円のボトル1本で8500円。エイアイ企画では実績が広がりつつあることを追い風に今後、販売代理店を増やし、全国の農協に加え、道路のメンテナンス会社などへの売り込みも積極化する方針だ。